



# 田原みらいづくり協議会会則

## 第1章 総 則

(名称及び事務所)

第1条 本会は、田原みらいづくり協議会と称し、事務所を田原ふれあいセンター内に置く。

(目的)

第2条 本会は、地域の特色を活かした魅力ある地域づくりのための活動を行うとともに、住民及び団体相互の交流及び連携を推進し、安心して生活できる住みよい田原地域をつくることを目的とする。

(構成)

第3条 本会は、田原地域に住所を有する個人並びに地域内に活動拠点を有する各種団体及び法人で構成する。

2 本会の運営は、第5条に規定する役員及び第14条第2項で規定する部会員（以下「委員」という。）が行う。

(事業)

第4条 本会は、第2条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 環境保全、美化に関すること
- (2) 文化やスポーツ、生涯学習の振興に関すること
- (3) 地域福祉の増進に関すること
- (4) 子どもの健全育成に関すること
- (5) 防犯、防災及び交通安全に関すること
- (6) 地域住民相互の交流、親睦等地域づくりの推進に関すること
- (7) その他、目的を達成するために必要なこと

## 第2章 役 員

(役員の種類)

第5条 本会に、次の役員を置く。

- |                |     |
|----------------|-----|
| (1) 代表         | 1名  |
| (2) 副代表        | 7名  |
| (3) 理事（地域選出）   | 若干名 |
| (4) 理事（活動部会選出） | 6名  |
| (5) 事務局長       | 1名  |
| (6) 会計         | 1名  |
| (7) 監事         | 2名  |

(役員の選任)

第6条 代表、理事（地域選出）、事務局長、会計及び監事は、役員推薦委員会で推薦し、総会において承認する。

- 2 副代表は、関市自治会連合会田原支部長及び各部会長をもってあてる。
- 3 理事（活動部会選出）は、各副部会長をもってあてる。

(職務)

第7条 代表は、本会を代表し、その業務を総括する。

- 2 副代表は、代表を補佐し、代表に事故あるとき又は代表が欠けたときは、代表があらかじめ指名した順序によって、その職務を代行する。
- 3 事務局長は、本会の事務を総括する。
- 4 会計は、本会の会計事務を処理する。
- 5 監事を除く役員は、この規約の定め及び役員会の議決に基づき、本会の業務を行う。



6 監事は、本会の会計、資産及び会務執行の状況を監査する。

(役員の任期)

第8条 役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠のため、又は増員によって就任した役員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。
- 3 役員は、辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(事務局)

第9条 本会に事務局を置く。

- 2 事務局に事務局長、会計及びその他必要な職員を置く。
- 3 事務局職員は、代表が任免する。

(顧問)

第10条 本会に、顧問を置くことができる。

### 第3章 会 議

(会議の種別)

第11条 本会に、次の会議を置く。

- (1) 総会
- (2) 役員会
- (3) 活動部会

(総会)

第12条 本会の総会は、定期総会及び臨時総会とし、委員をもって構成する。

- 2 定期総会は年度当初、臨時総会は必要に応じて開催し、代表が招集する。
- 3 総会は、次に掲げる事項について議決する。
  - (1) 会則の変更
  - (2) 解散
  - (3) 事業計画及び収支予算
  - (4) 事業報告及び収支決算
  - (5) 役員の選任及び解任
  - (6) その他運営に関する重要事項
- 4 総会の議長は、その総会において、出席した委員の中から選出する。
- 5 総会は、委員の過半数の出席で成立する。ただし、委任状を提出した委員は出席者とみなす。
- 6 総会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(役員会)

第13条 役員会は、代表、副代表、理事、事務局長、会計をもって構成する。

- 2 役員会は、次に掲げる事項について議決する。
  - (1) 総会に付議すべき事項
  - (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
  - (3) 各活動部会の活動内容と協力体制の確認等に関する事項
  - (4) その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事項
- 3 役員会は、代表が必要と認めたときに開催し、議長は、代表がこれにあたる。
- 4 役員会の議事は、出席した役員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(活動部会)

第14条 本会に、地域の課題を解決するために必要な活動部会を置くことができる。



- 2 各活動部会は、活動部会を運営するために登録された個人並びに各種団体及び法人の代表者（以下「部会員」という。）で構成する。
- 3 各活動部会に部会長及び副部会長各1名を置き、各活動部会の部会員の互選とする。
- 4 部会長は、部会を代表し、その活動を総括する。
- 5 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故あるとき又は部会長が欠けたときは、その職務を代行する。
- 6 活動部会は、他の活動部会及び関係機関や団体等と連携し、活動部会の所管する事業を実施する。ただし、それぞれの個人や団体の本来の活動を拘束するものではない。

## 第4章 資産及び会計

（資産）

第15条 本会の資産は、次の各号に掲げるものをもって構成する。

- (1) 交付金
- (2) 助成金
- (3) 寄付金
- (4) 事業に伴う収入
- (5) 資産から生じる収入
- (6) その他の収入

- 2 本会の経費は、資産をもってあてる。

（事業年度）

第16条 本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

（事業計画及び予算）

第17条 本会の事業計画及びこれに伴う収支予算は、活動部会及び事務局において検討し、役員会の承認を得て代表が作成し、総会の議決を経なければならない。

- 2 前項の規定にかかわらず、年度開始後に予算が総会において議決されていない場合には、代表は、総会において予算が議決されるまでの間は、前年度の予算を基準として収入支出することができる。

（事業報告及び決算）

第18条 本会の事業報告書及び収支計算書等の決算に関わる書類は、毎事業年度終了後、速やかに代表が作成し、監事の監査を受け、総会の議決を経なければならない。

## 第5章 会則の変更、解散

（会則の変更）

第19条 この会則を変更するときは、総会において出席した委員の3分の2以上の議決を経なければならない。

（解散）

第20条 本会が解散するときは、総会において出席した委員の3分の2以上の議決を経なければならない。

## 第6章 雑 則

（委任）

第21条 この会則の施行について必要な細則は、役員会の議決を経て、代表がこれを定める。

付 則

この会則は、平成25年11月24日から施行する。



## 田原みらいづくり協議会組織図

### 総 会

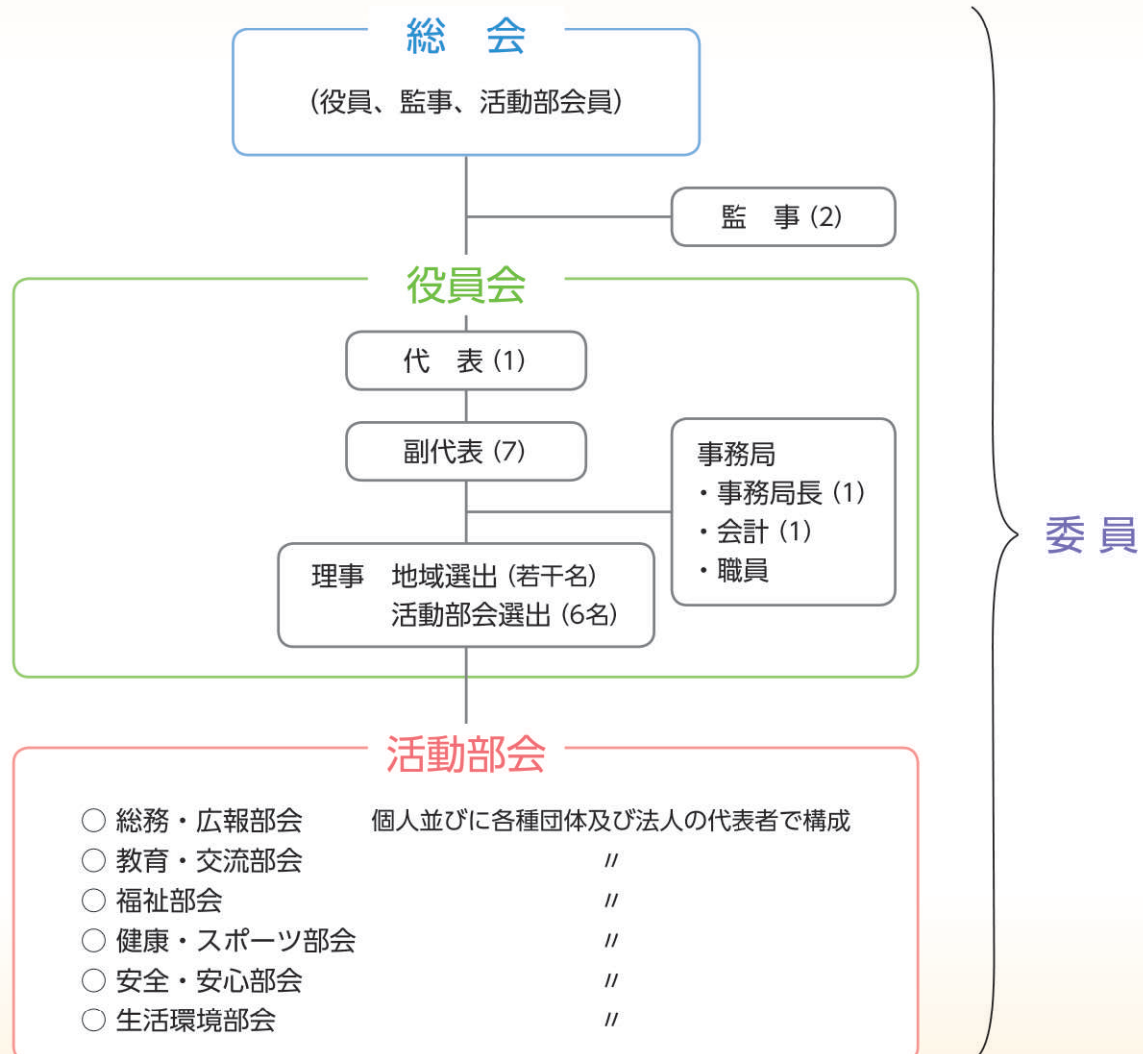
..... 田原みらいづくり協議会の最高決定機関です。1年間の活動や予算等について審議し、決定します。役員、監事及び活動部会員で構成します。

### 役員会

..... 総会で審議することや協議会の運営に関することを決定します。代表、副代表、理事（地域選出、活動部会選出）、事務局長及び会計で構成します。

### 活動部会

..... 地域課題を解決するための事業を実施します。田原地域の住民や田原で活動する各種団体や法人の代表者で構成します。





## 田原地域振興計画

「未来へつなげ 輝くまち田原」

---

発行日：平成26年4月

発 行：田原みらいづくり協議会

〒501-3928 関市西田原1426番地1

TEL・FAX 0575-24-4848

---